



UNESCO 加盟 70 周年記念事業 開催案内

関東ブロック ユネスコ活動研究会 in 栃木

2021年10月2日 (土)

オンライン開催

すべての人に平和を

— 多文化共生と SDGsの推進 —



孔子廟(こうしびょう)は、聖廟とも呼ばれ孔子が祀られている廟です。大正 10 年 3 月、足利学校跡、学校門などの建物を含め孔子廟も国指定史跡となりました。建物の名称は「大成殿」、様式は、中国明代の聖廟を模したものと伝えられています。門に掲げられている「杏壇」とは、孔子が学問を講じた壇の周りに杏(あんず)の木があったことからそう呼ばれ、学問を教える所という意味があります。



主催：公益社団法人日本ユネスコ協会連盟
関東ブロック・ユネスコ連絡協議会
栃木県ユネスコ連絡協議会

主管：開倫ユネスコ協会・足利ユネスコ協会

後援：栃木県 栃木県教育委員会 足利市 足利市教育委員会
足利市みどり文化・スポーツ財団 (株)とちぎテレビ
(株) 栃木放送 (株) 下野新聞社

開催趣旨

すべての人に平和を

ユネスコ憲章（前文）には、「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心に平和のとりでを築かなければならない。相互の風習と生活を知らないことは、人類の歴史を通じて世界の諸人民の間に疑惑と不信を起こした共通の原因であり、この疑惑と不信の為に、諸人民の不一致があまりにもしばしば戦争となった。ここに終わりを告げた恐るべき大戦争は、人類の尊厳・平等・相互の尊重という民主主義の原理を否認し、これらの原理の代わりに、無知と偏見を通じて人種の不平等という教養を広めることによって可能にされた戦争であった。」とあります。

新型コロナウイルス感染拡大は、世界中の人々から命と人々が集うことを奪っていきました。そして、多くの命を奪い、誹謗中傷、差別というまさに疑惑と不信をもたらしました。しかし、人間の尊厳、平等、相互の尊重に改めて目を向けさせるきっかけも与えてくれました。また、低頻度巨大災害や、気候変動によると思われる多くの自然災害、そして自然破壊は環境という問題に目を向けさせ多くの国が取り組むようになりました。これらの課題は、今を生きる私たちが文化や考え方の違う世界中の人たちと共に理解し、協力しながら考えていかなければなりません。私たち民間ユネスコは、ユネスコ憲章の理念を共有しながら、我々の実践を共有し、自分達の出来ることを改めて確認する機会をもたなければなりません。そのキーワードとなるのが「平和」「多文化共生」「SDGs」です。今大会を通じて、次世代に最高のバトンを渡す機会になりますことを祈念します。

大会日程

10月2日(土) 13:00～

- | | |
|-------------|---|
| 13:00～13:20 | オープニングイベント
足利歌舞伎（舞楽）親子教室の子どもたちによる舞楽 |
| 13:20～13:35 | 開会式
開会宣言 ユネスコの歌斉唱
・公益社団法人日本ユネスコ協会連盟：関東ブロック代表理事挨拶
・栃木県ユネスコ連絡協議会：林明夫会長挨拶
・次年度開催地千葉県ユネスコ連絡協議会：安藤小平会長挨拶 |
| 13:35～13:50 | 日本ユネスコ国内委員会報告 |
| 13:50～14:20 | 基調講演「2045年のSDGsに向けて」—平和ゲームを考える—
多田幸雄氏（北海道大学新渡戸カレッジフェロー・(株)双日総合研究所
相談役・長崎大学経済学部客員教授） |
| 14:20～14:30 | 休憩
<u>※分科会用ID・パスワードで再度入室をお願いいたします。</u> |
| 14:30～15:30 | 分科会
第1分科会「SDGs/ESD・ユネスコスクール」
第2分科会「平和の心・国際理解」
第3分科会「世界遺産・世界寺子屋運動」
第4分科会「ユネスコ活動の役割と広がり」 |

※質疑応答は行いません。

※分科会ごとに終了します。

分科会の案内

※各協会の発表資料は、9月中旬までに開倫ユネスコ協会ホームページに掲載します。
※質疑応答は行いません。
※分科会ごとに終了します。

第1分科会 SDGs/ESD・ユネスコスクール

持続可能で、多様性と包摂性のある社会の実現の為、ESDを通じたSDGs(持続可能な開発目標)の達成が国際目標となっています。ESDが新学習指導要領の基盤となる理念となり、ユネスコスクールの充実が期待されています。民間ユネスコ協会とユネスコスクールとのかかわりを中心に、取組の成果と課題を提案します。

栃木県 佐野ユネスコ協会 「ユネスコスクールのSDGs運動」 佐野日本大学中等教育学校
東京都 一般社団法人 新宿ユネスコ協会 SDGsスクールと「ESD for 2030」
玉川大学ユネスコクラブ ESD for 2030と地球市民教育(GCED)
- ユネスコのビジョン実現に向けたユネスコ協会とユネスコスクールの連携 -

第2分科会 平和の心・国際理解

激動する国際社会において、真の世界平和が実現しているとは言えない状況がみられる現在、UNESCO憲章(前文)の言葉の重さを感じます。平和は、「知的及び精神的連帯の上に築く」ための具体的な取組がいま問われています。民間ユネスコ活動の具体的な実践から、成果と課題を提案します。

群馬県 前橋ユネスコ協会 地方ユネスコ協会の国際交流事例「中国とインドネシアとの国際交流」
栃木県 足利ユネスコ協会 平和の心を育む「足利ユネスコ学校」

第3分科会 世界遺産・世界寺子屋運動

普遍的な価値を持つとされる遺産等の保護・保全・価値の発信及び、世界寺子屋運動など民間ユネスコ活動の取組の成果と課題を提案します。

千葉県 成田ユネスコ協会 「世界寺子屋運動」その成果と課題 ～見て、感じて、そして明日へ～
栃木県 日光ユネスコ協会 世界遺産「日光の社寺」の保護と普及活動

第4分科会 ユネスコ活動の役割と広がり

私達は、地域で何をすべきか、ユネスコ活動には何が期待されているのか、これからの民間ユネスコ活動の役割は何かなど、民間ユネスコ協会の組織・運営や活動について課題を整理し、これからの民間ユネスコ協会の成果と課題を提案します。

埼玉県 深谷地方ユネスコ協会 論語を楽しむ会 ～ユネスコ活動を会員相互の学びの場に～
茨城県 北茨城ユネスコ協会 地域に密着した活動と他団体との交流

参加のご案内

参加対象 ユネスコ協会・クラブ会員、ユネスコ関係者、
ユネスコスクール教職員及び児童・生徒・学生
教育委員会関係者、ユネスコ活動に関心をお持ちの方

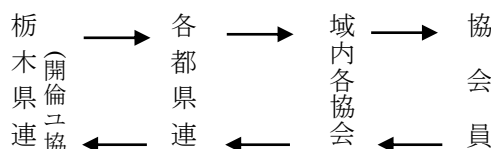
参加費用 無料

参加方法

- ・「ZOOM（ズーム）」というビデオ通話システムのアプリを使用します。
- ・スマホやタブレット、パソコンでインターネット環境があれば、ご都合の良い場所で参加できます。事前にZOOMアプリのインストールをお願いいたします。
- ・事前の接続テスト及び大会当日の参加方法の詳細（ID・パスワード等）は、参加申込締切後に、参加者に直接ご案内いたします。
- ・開倫ユネスコ協会HPに開催案内・参加申込書を掲載いたします。

参加申込方法 各都県ユネスコ連絡協議会は、域内の参加者を取りまとめ、8月31日（火）までに、参加申込書を開倫ユネスコ協会宛て、メール添付にて提出してください。

〈開催案内の発送及び参加申込方法〉



8/31 締切

(参加申込書提出)

参加申込先 〒326-8505 栃木県足利市堀込町 145
栃木県ユネスコ連絡協議会（開倫ユネスコ協会）担当 本島 尚
TEL 0284-72-5945 FAX 0284-73-1520

メールアドレス h.motojima@kairin.co.jp

問い合わせ先 栃木県ユネスコ連絡協議会（開倫ユネスコ協会）担当 中谷 克信
TEL 090-4757-4927 メールアドレス k-nakatani@kairin.co.jp